

放課後等デイサービス事業所 ユニオンキッズ 評価表 集計結果（令和5年度）

（保護者向け）

実施期間 令和5年12月1日～令和6年1月31日（配布19名 回収18名 回収率94.7%）

*算出値：小数点1桁(以下 四捨五入) 単位：%

令和6年2月5日作成

チェック項目		はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	未回答	ご意見	事業所より
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%		室内、中庭を活用して充実した時間を送れるように支援してまいります。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	77.8%	0.0%	16.7%	5.5%	0.0%		人員配置の基準は満たしています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	72.2%	0.0%	11.1%	16.7%	0.0%		安全に過ごすことが出来るようになっています。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	94.4%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%		一年に一度保護者とお子様との面談を行いニーズに基づき作成しています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	88.9%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%		運動、生活練習、パソコン操作などのプログラムを日替わりで作成しています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33.3%	11.1%	11.1%	44.5%	0.0%		運動会等で交流する機会を作っています。
保護者への説明	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	88.8%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%		利用契約時に説明させていただいております。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	83.3%	5.6%	11.1%	0.0%	0.0%		連絡帳や送迎時のコミュニケーションを通して情報交換やサービスの向上を行えるようにしていきます。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	83.3%	0.0%	11.1%	5.6%	0.0%		電話や訪問など様々な条件に合わせ情報発信を行ってまいります。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	44.5%	11.1%	5.6%	38.8%	0.0%		父母会は設立されましたが、活動がまだできておりません。今後の活動で保護者同士が交流していけるように努めてまいります。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	94.4%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%		当事業所では、苦情受付窓口を設定し苦情受付担当にて問題解決に当たらせて頂きます。お気軽にご相談ください。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		送迎時や連絡帳を通し、日常の様子をリアルタイムにお伝えしてまいります。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	77.8%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%		SNSを通して個人情報に細心の注意を払いながら情報発信をしております。自己評価表につきましては、保護者に結果をお知らせするとともにステップサポートにも掲載しております。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	94.4%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%		日常より、個人情報の管理を徹底しています。書類化された情報は書庫に保管をし、データ化された情報はセキュリティー管理をしています。	
非常時の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%		当事業所のご利用開始時に書面並びに口頭で説明を実施しています。また、変化する社会情勢に重点を置き現状に合致した情報提供・説明を継続して実施してまいります。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	88.8%	0.0%	0.0%	11.2%	0.0%		月1回の防災訓練を実施しています。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	88.8%	5.6%	5.6%	0.0%	0.0%		様々なニーズに合わせた予定を作成し、楽しんで過ごすことが出来るようにしていきます。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	94.4%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%		児童に対して、褒めて伸ばす支援をしています。余暇時間には、それぞれが楽しんで過ごすことが出来る時間を提供してまいります。

ユニオンキッズ 職員自己評価表 集計結果 (配布8名 回収8名 回収率100%) (令和5年度)

*算出値：小数点1桁(以下四捨五入) 単位：%
令和6年2月5日作成

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	12.5%	12.5%	62.5%	12.5%	規定に基づいてはいるが、更なるスペースの活用を考えていきたい。
	②	職員の配置数は適切であるか	0.0%	37.5%	62.5%	0.0%	規定を満たしてはいるが、更に手厚い支援ができるように職員の配置を考えていきたい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	規定に基づき行っている。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	25.0%	62.5%	0.0%	12.5%	日々のミーティングの中で支援方法の議論や情報交換を行うとともに共有連絡ツールでの情報共有を行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	毎年実施している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の広報やホームページで公開しているか	37.5%	0.0%	0.0%	62.5%	集計後、ステップサポートにて掲載。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	12.5%	12.5%	12.5%	62.5%	第三者評価の受審はなし。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	外部・内部研修にて、職員の資質の向上に努めている事を実行している。
適切	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%	面談の上、アセスメントをとり計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	標準化されたアセスメントツールを活用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	毎日のミーティングの中でチームでプログラムを決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	日替わりで内容を考え行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	62.5%	37.5%	0.0%	0.0%	学校休業日には休日ならではの様々な活動を設定し、個別課題に合わせた支援を実施している。

な 支 援 の 提 供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	個人に合わせたスキルの向上を個別支援計画に盛り込み実行している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	毎日ミーティングで実施している。
	⑯	支援終了には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	50.0%	12.5%	12.5%	25.0%	翌日のミーティングにて実施している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	日々の記録を正確にとっており、検証・改善に努めるツールとなっている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	定期的にモニタリングを行ない、支援計画に沿っているか否かを意識して行なっている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	50.0%	12.5%	0.0%	37.5%	行なうよう意識して支援にあたっている。
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連	⑳	障害者相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	参画に努めている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	学校・保護者との連携をとり、情報に洩れがないよう努め実行している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	25.0%	12.5%	0.0%	62.5%	該当者なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%	連絡を取り、情報共有に努めている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	12.5%	12.5%	0.0%	75.0%	電話や面談を通して行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%	今後、可能な限り研修等に参加できるようにしていく。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12.5%	0.0%	37.5%	50.0%	今年度は参加できなかったが、また地域の植栽等に参加して交流していきたい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0.0%	12.5%	0.0%	87.5%	今後、可能な限り参加していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	62.5%	25.0%	0.0%	12.5%	送迎時や日々の連絡帳、電話などで伝え合っている。

携	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	25.0%	37.5%	12.5%	25.0%	今後、ペアレントトレーニングについても行っていきたい。
保護者への説明責任等	㉑	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	契約時に行っている。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	保護者からの話は職員全体で周知しチーム全体で応じている。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%	父母会は設立されたが、まだ活動はできていないため今後活動をしていくことが出来るようにしていく。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	苦情受付窓口を設け、苦情受付担当者を配置し、対応している。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し発信しているか	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	個人情報に注意を払いながらSNSを利用して情報を発信している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	情報公開の際は、細心の注意を払っている。
	㉗	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	分かりやすい説明や、連絡手段を個別に対応している。
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50.0%	12.5%	0.0%	37.5%	今年度は、ユニオン祭りを開催した。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	50.0%	12.5%	0.0%	37.5%	事故防止対応、虐待防止対応、防犯管理対応、緊急対応、警報・気象・地震対応マニュアルを策定している。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1回/月の防災訓練を実施している。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%	外部研修の参加と内部研修を実施し、職員が学ぶ機会を設けている。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	「虐待防止委員会」を設立し、身体拘束についての理解を職員間で共有している。これらを保護者に理解していただき計画に盛り込んでいる。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	保護者を通じ、医師からの診断に基づき対応している。
	㉞	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	専用ファイル、共有連絡ツールで共有している。